

## 令和3年12月定例会 陳情

### 令和3年陳情第7号

### 私学教育を充実・発展させるための陳情

#### ・受理年月日

令和3年11月29日

#### ・陳情の要旨

私学と公立の補助金格差は依然として大きく、私学の教育諸条件は全体として公立より遅れている。10年前の大震災によって施設・設備に甚大な被害を受け、その改修や耐震工事等に大きな財政負担を余儀なくされ、さらに校舎の老朽化に伴う耐震改築や建て替えが必要な学校も少なくない。また、世帯所得に応じた、授業料に対する就学支援金が支給されているが、私立高校には授業料に加えて実質的な授業料に相当する「施設設備費」「教育維持費」等の納入金があり、現行の就学支援金だけでは公私間格差は是正されず、更に新型コロナウイルス感染拡大により私立高校に通う世帯にも少なからず影響が出ている。このままでは、学費を支払えず出校停止になる生徒や学費を負担するためアルバイトしなければならない生徒もなくなる。このような状況を早急に改善し、公立でも私立でも、学費を心配せずに生徒が安心して学べる環境にしなければならないと考えている。

「少子化」が進む中で、公立・私立を問わず学校存立の危機がどの市町村でも迫っている。学校がなくなることは、その地域全体の過疎に拍車をかけることになり、地域の振興という点からも憂慮すべき事態であると考え。 「少子化」の今こそ、教育諸条件（30人学級、教育費負担軽減など）を抜本的に改善する絶好の機会であり、また、このことが「少子化」歯止めの有効な対策になると考える。

以上の趣旨から、下記項目を実現されるよう陳情する。

#### 陳情事項

1. 国及び県に対し、過疎地域の私立高校に対する特別助成の増額を含め、私学助成金を更に充実することを求める意見書を提出すること。

#### ・陳情者

盛岡市本町通り3-18-32  
三和マンション101号

私学助成をすすめる岩手の会 会長 土屋 直人

#### ・処理結果

本会議において報告しました。

上記項目を記載した陳情文書表を、全議員及び本会議に出席した当局職員へ配付しました。